

令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【技術・家庭（技術分野）】 学年【3年】長谷川 剛

関 生活や技術への関心・意欲・態度

創 生活を工夫し創造する能力

技 生活の技能

知 生活や技術についての知識・理解

月	単題 元材	学習内容	観点	評価規準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
6	設計と製作	技術と私たちの生活	関	・身近な工具や機器について調べようとしている。	・身近な工具や機器を特徴について具体的に調べようとしている。	授業の様子 学習プリント
			工			
			技			
			知	・加工技術や情報技術などの発達してきたことがどのように変化してきたか、生活様式や職場環境に影響しているか説明できる。	・加工技術や情報技術などの発達と生活用式および職場環境に与えた影響について、その技術があった場合となかった場合と関連づけて説明できる。	
7	製作に使用する工具や機器の使用方法及びそれらによる加工技術①	材料に適した加工方法①	関	・金属加工について、必要な加工技術に关心を示し、教室に用意された工具を調べようとしている。	・金属加工に使用する工具及び機器を選択し材料と関連づけて適切な使用方法を調べようとしている。	授業の様子 学習プリント 作品
			工			
			技			
			知	・材料に適した基礎的な加工法に関する知識を身につけ、説明できる。	・工具について、材料によって使用方法が異なり、どのような特徴があるか説明することができる。	
8 ・ 9	製作に使用する工具や機器の使用方法及びそれらによる加工技術②	材料に適した加工方法②	関			授業の様子 学習プリント
			工	・製作品の使用目的や使用条件にそった機能や構造を考えようとしている。	・製作品の構想に、自分からいろいろな情報を集め、使用目的や使用条件を満足する必要事項をまとめ、製作品の特徴として説明できる。	
			技	・製作品に使用する材料に応じた、けがき・切断・折曲げ用工具を使用できる	・使用する材料及び製作品に必要な材料に対し、用具を安全に正しく使い、正確に仕上げることができる。	
			知			